

文 学 部

人 文 社 会 学 科

歴史・地理学コース

愛知大学
AICHI UNIVERSITY

語り尽くせない歴史がある。

語り明かしたい未来がある。

1901年、当時から国際都市であった上海。国際社会で活躍する人材を育成するという願いのもと、「東亜同文書院」が創立されました。1907年からは中国全土を渡り歩いて調査する「大旅行」がはじまり、1921年には専門学校令による外務省指定学校に、1939年には大学へと昇格。その学風は自由かつ、国際的であり、約5,000人もの学生を国際社会に送り出すことができましたが、1945年、第二次世界大戦の終戦と共に閉学。



そこで翌年、これまでの研究業績や伝統を継承すべく、愛知県豊橋市に中部地区唯一の旧制法文系大学を創立。「知=智を愛する」という語源から、「愛知大学」と名付けられました。その後学びの領域を広げ、2012年には名古屋キャンパスが完成しました。長い歳月をかけながら、着実に躍進をつづけている愛知大学。1946年の創立以来の伝統を持つ豊橋キャンパスには1956年文学部史学科を開設。現在は文学部 人文社会学科 歴史・地理学コースとなり、「日本史学専攻」「世界史学専攻」「地理学専攻」の3専攻により、伝統あるキャンパスの歴史と寄り添いながら深く学ぶことができます。



歴史・地理学コース



現代社会を深く洞察するには、日本を含めた世界各地の地理的な環境を理解し、その上で各地の歴史の流れをしっかりと考えることが必要です。このコースでは、歴史学と地理学を両輪とし、世界全体を見る視野と、地域的な課題を理解する視点を培います。

■ 設置趣旨

一国の歴史に捉われず理解・説明できること。これが、国際交流が重視されている現代社会で求められています。交流史において日本とアジア諸国との間に存在している、理解の相違。しかし、これらを深く広く理解するグローバルな歴史の把

握こそ、国際交流を発展させるのです。

歴史・地理学コースでは、一国史に捉われない幅広い歴史を学習。現在の世界の現実を洞察し、将来あるべき地域社会を模索する視点を習得します。

■ 特色

歴史学と地理学とは、右ページの図のように「地誌」という総合的な学問分野から枝分かれしたもので、総合性の強い現在の地理学は、歴史学の礎。愛知大学の歴史・地理学コースでは、歴史と地理を学ぶことで、分野全体の、本来の姿を習得します。

講義などで知識を身に付け、先行研究を理解・整理。資史料を読み解き、演習・実習（フィールドワークを含む）により、さまざまな研究方法を身に付

けます。そして、卒業論文を作成する。これは、新規事業や商品開発に携わる一般社会においても同じです。前例の分析・整理をし、技術の適用・応用を考え適した手法を選択。そして、理由や経緯をまとめることが求められるのです。このように、ここでの学びは一般社会で活きるもの。

地域の地理・歴史という視点から、現代社会の課題がどこにあるのかを明確にすることは、これからの時代を切り開くことにつながります。

進路

物事を実際に見聞きする好奇心や事実を正確に読み解き伝える力は、一般社会でも必要とされるスキル。教員、司書、博物館学芸員、測量士補などの資格取得も可能です。身に付けた力を発揮できる業種は多岐に渡り、様々な業界への就職実績があります。

取得可能な資格

- 高等学校教諭1種免許状（地理歴史、公民、国語、英語、独語、仏語）
- 中学校教諭1種免許状（社会、国語、英語）
- 小学校教諭1種免許状 ※佛教大学への学費が別途必要です。
- 司書教諭
- 司書
- 博物館学芸員
- 社会教育主事
- 測量士補（地理学専攻のみ）

主な進路

教員、公務員、メーカーや金融業、サービス・小売など幅広い分野での活躍が期待できます。

就職実績

愛知県中学校教員、名古屋市役所、アイシン高丘、三菱東京UFJ銀行、JTB中部、日本郵便 など

日本史学専攻

歴史の実像・事実が多角的に迫る、 日本史学専攻。

歴史学には考古学をはじめ様々な学問・方法論があるなか、史料を正確に読み解く古文書学(史料学)を基礎とした文献史学が、日本の伝統的な手法でした。しかし、地学・生物学など理系の学問を学んだ上で、考古学などの近隣分野との連携をしながら「現地の現状を見聞きする」ことも大切。さらに、論理化するためには、哲学・政治学・経済学などを一般教養として習得することも欠かせません。

日本史学専攻では、これまでの文献史学をベースに、フィールドワーク・近隣分野の歴史学・一般教養の習得によって、古代から近世・近代まで、歴史の実像を論理的に示すことを目的としています。

4年間の教育目標

新たな歴史的事実や知見を見つけ出すことが目標です。これまでの研究成果を学び、自身の知見を卒業論文としてまとめる過程で論理的思考を身に付け、様々な問題に対応できる人材の育成をめざします。

日本史学 専攻

大学所蔵の古文書の整理。



古文書を直接読解して歴史の実像に迫る。

日本史学専攻の先生の近刊

『日本史のなかの戦国時代』

【山川出版社 日本史リブレット83】

戦国時代とはどんな時代だったのか。人々の考え方や行動のあり方などを、日本史学専攻の山田邦明教授が解説。また、教員の最新の研究成果は、歴史・地理学コースの学びに即座に反映されます。



世界史学専攻

現代社会の問題を 本質から理解する、 世界史学専攻。

世界の諸地域は相互に関連し、複雑にからみ合っています。そのため、各国史だけでは、その国で起きている事柄は理解できません。歴史は西洋による世界の文明化と文化概念とが対抗する中で築かれてきたもので、この構造は遅くとも大航海時代から存在していると思われます。

しかし、これまでの歴史学は各国史が基本でした。世界の動きを考えると、それらを合わせたものと考えられていたのです。そこで、世界史学専攻では世界を全体として捉え「現代社会が抱える問題がどこにあるのか」を、明確にすることを目的としています。

4年間の教育目標

深い思考力とグローバルな視野を育てるのが目標です。アジアや欧米といった枠を取り払い、国際紛争、民族問題、国際関係を分析。そこから派生する日常の問題を考え、対応できる国際的な観点と知性を養います。

世界史学 専攻

洋の東西を問わず、文字・考古・絵画資料に触れる。



世界史学専攻の先生方の著書。

伝統の革新

交流史

フィールド
ワーク

地誌

グローバル
社会

地域性

生態系の
将来像

地理学 専攻

地形図の読図実習で地域の特徴を抽出。



地域の事象を直接調べるフィールドワーク実習。

地理学専攻

明日の地球 生態系を導きだす、 地理学専攻。

所変われば品変わる。地理学とはつまり、それぞれの場所が持つ固有の性格(地域性)を明らかにする科学です。地域の様々な事象とそれぞれの関係性を適切に見る目が必要で、それを身に付けられるのが地理学専攻なのです。

どの地域で、何に対し、どのような出来事が起きたのか。その事象をモノサシとして地域性を捉える、現地調査を行う科目。諸事象を計る技術を身に付ける科目。そして、入手した資料を的確に処理する技術を身に付ける科目を、各学年に設置しています。適切な地球生態系とは何か。その研究に貢献できる人材育成を目的としています。

4年間の教育目標

他者への理解力、探究心、行動力を身に付けるのが目標です。2年間のフィールドワークを必修とし、足と目で地域の現実を把握。測量や統計分析、地図表現などの実習も行い、地域が抱える課題の発見・解決に取り組む力を養います。

開学の地として地域と結びついた学びの場。

豊橋キャンパス



文学部 人文社会科学

世界の文化とその表情に迫る。

現代文化コース

- 東アジア文化専攻
- 図書館情報学専攻
- 哲学専攻
- メディア芸術専攻

新しい表現が生まれ、影響し合っている現代文化。哲学・思想・情報・メディアといった4つの視点から現代文化を捉え、様々な要素が複雑に絡む全体像を見る能力を養います。

時間と空間を通して人と社会を見る。

歴史・地理学コース

- 日本史学専攻
- 地理学専攻
- 世界史学専攻

歴史と地理双方を両輪とし、その関係性を考察。どのような地理環境で歴史を築いたのかを理解することで、世界の地域的な特殊性や普遍性を理解する力が身に付きます。

現代社会を自由な切り口で研究。

社会学コース

- 現代社会学専攻
- 行動社会学専攻

現代社会学と行動社会学、双方の視点から社会構造を考察。現代的な問題に向き合いながら社会を批判的な視点で見ることで、時代に流されない確固たる自分を築きます。

古典文学からCool Japanまで。

日本語日本文学コース

- 日本語日本文学専攻

日本語が形成された歴史を学び、固有の思考・文化・習慣を体系的に理解。日本の言語や文芸に国際的な関心が集まるなか、日本語を探究し、未来へ活かします。

人間行動の「なぜ」を解明する。

心理学コース

- 心理学専攻

事件や人間関係のもつれ等、あらゆる問題の裏にある人間のこころを解明。基礎理論を学び、実験、観察、調査によって分析し、自己改善や助言能力を身に付けます。

言語を通して世界の文化を学ぶ。

欧米言語文化コース

- 英語圏文学専攻
- ドイツ語圏文化専攻
- 現代国際英語専攻
- フランス語圏文化専攻

英語・ドイツ語・フランス語文学をはじめ、欧米諸国の言語と文化の体系を研究。新興国が現れ多極化、多様な文化が満ちている中で、現代を生きるための国際的視点を養います。

文学部について詳しくは ▶▶▶

文学部 ホームページ

<http://taweb.aichi-u.ac.jp/bungakubu/>

文学部 ブログ

<http://taweb.aichi-u.ac.jp/bungakubu/blog/>

■ 地域政策学部 …… 地域政策学科 [公共政策コース、地域産業コース、まちづくりコース、地域文化コース、健康・スポーツコース]

■ 短期大学部 …… ライフデザイン総合学科

■ 大学院 …… 文学研究科

世界と対話する都市型キャンパス。

名古屋キャンパス



- 法学部
法学科
- 経済学部
経済学科
- 経営学部
経営学科、会計ファイナンス学科
- 現代中国学部
現代中国学科
- 国際コミュニケーション学部
英語学科、比較文化学科

高度専門職業人を養成する知の拠点。

車道キャンパス



- 大学院
法学研究科、経済学研究科、経営学研究科、中国研究科、国際コミュニケーション研究科
- 法科大学院
法務研究科



愛知大学
AICHI UNIVERSITY

[名古屋キャンパス] [豊橋キャンパス] [車道キャンパス] [東京事務所]

入試課

〒461-8641 愛知県名古屋市東区筒井2丁目10-31
TEL:052-937-8112(直通) (平日9:00~17:00)

<http://www.aichi-u.ac.jp>